

見どころ案内

シャガ (アヤメ科)
白い花が次々と
開花し、数箇所に群
生しています。

エビネ (ラン科)
香りのある様々な色
の花が咲いています。

ニリンソウ (キンポウゲ科)
2輪の白いガク片が咲き誇
っています。

白ダルマフジ (マメ科)
白花美短(しろかびたん)
とも呼ばれ、短い花房を
いち早く開花させています。

マイズルソウ (ユリ科)
小さな白花が咲き、葉は
ハートの形をして2枚あり
ます。

マムシグサ (サトイモ科)
雌雄異株。まさに
にマムシに似た苞
をつけています。

シャクナゲ (ツツジ科)
紅色や淡い
桃色など、いろ
んな品種が
咲き始めまし
た。

エビネ展
展示温室ではエビネ
展が30日(木)まで開
催されています。

キバナホウチャクソウ (ユリ科)
垂れ下がった黄色い
花をつけています。

ヒスイカズラ (マメ科)
フィリピン原産の絶滅
危惧種。宝石の翡翠(ひ
すい)に似た色をしてお
り、棚から蕾や花が垂れ
下がっています。

ムベ (アケビ科)
常緑つる性、雌雄
異花。淡いクリーム色
でわずかな香りを発し
ています。

巨大ハンキングバスケット
赤いゼラニウムとオレア
リアのシルバーリーフ、
オカメツタの組み合わせ
により春を演出してい
ます。日本ハンキングバ
スケット協会
ハンキングバスケット
マスター作

春の山野草展
30日(木)まで広島山
草同好会による展示を
開催しています。

ハンカチノキ (ミズキ科)
中国原産の落葉高木。
ほう葉が垂れて白色に
なっています。ほんとう
にハンカチのように見
えます。

ヤマブキ (バラ科)
濃い黄色い花が咲いて
います。

ウラジロノキ (バラ科)
銀色の美しい新葉が
でています。広島では、
これを「シラナミ」と呼
び、花材として生花に
使います。

